

令和元年東日本台風に係る山地・林道の復旧状況

林務課

令和元年10月11～13日の台風第19号（東日本台風）の豪雨により、管内東部を中心に治山・林道関係で甚大な被害が発生しました。

被災箇所の優先順位等を勘案しつつ、国の補助制度も活用し、順次復旧を進めています。

1 被害状況

(R2.3.23現在)

市町村	山 地			林 道			
	箇所数	面積	被害額	路線数	箇所数	延長	被害額
		ha	千円			m	千円
小諸市	-			-	-	-	-
佐久市	26	2.39	368,400	68	368	4,004	309,431
小海町	1	0.1	30,000	5	21	1,190	30,140
佐久穂町	8	1.88	340,000	16	131	2,637	446,591
川上村	12	1.58	376,000	4	21	948	69,537
南牧村	2	0.03	42,500	3	31	271	15,165
南相木村	7	0.51	111,000	2	4	36	8,095
北相木村	4	0.58	143,000	18	111	3,225	255,269
軽井沢町	6	0.4	61,000	2	18	121	23,843
御代田町	2	0.04	5,500	5	29	372	41,748
立科町	-	0	-	3	15	118	10,647
計	68	7.51	1,477,400	121	749	12,922	1,210,466

注）・山地災害は他所管復旧分を含む。

・林道の路線数については、複数市町村にまたがる同一の路線があるため、路線数の計は一致しない。

2 災害復旧（関連）事業による復旧箇所及び事業費

市町村	山 地 (災害関連緊急治山事業) 事業主体：長野県			林 道 (林道施設災害復旧事業) 事業主体：市町村			
	箇所数及び箇所名	工種	事業費	路線数	箇所数	延長	事業費
			千円			m	千円
小諸市				-	-	-	-
佐久市	3 (宮東・蕃松院・苦水)	溪間工・山腹工	232,200	14	30	1,567	215,653
小海町				2	2	676	24,363
佐久穂町				14	42	2,207	407,177
川上村	1 (白床)	溪間工・山腹工	96,600	4	10	878	62,046
南牧村				1	1	21	5,665
南相木村	1 (程久保)	溪間工・山腹工	60,600	1	1	23	6,866
北相木村	2 (栗の沢・下方)	溪間工	53,715	13	23	1,862	220,973
軽井沢町				1	2	45	19,025
御代田町				2	5	252	34,048
立科町				1	1	48	6,232
計	7箇所		443,115	53	117	7,579	1,002,048

3 復旧事業の実施状況

(1) 山地（治山事業）

- ・災害関連緊急治山事業 7 件は全て令和元年度予算により実施。繰越手続きを行い、現在工事施工中。
- ・災害関連緊急治山事業実施箇所の残事業分と、災害関連緊急治山事業の採択基準に満たない箇所の復旧については、令和 2 年度以降の通常事業により実施していく。

(2) 林道

- ・国庫補助率
奥地：基本補助率 65% ⇒ 激甚災害による嵩上げ後 84.9～98.5%
その他：基本補助率 50% ⇒ 激甚災害による嵩上げ後 83.0～95.0%
- ・災害復旧事業の国庫補助は令和元～3 年度の 3 年間に配分される予定。
- ・事業主体の市町村は、生活に密着した他の所管の災害復旧を優先させるため、初年度（R 元年度）は林道の災害復旧工事の発注を抑えている。
- ・被災箇所への資材搬入路となる下方道路の復旧状況等を見つつ、早期の復旧が必要な箇所から順次復旧工事を実施していくが、県は円滑かつ適切な復旧が行われるよう、技術的・事務的な支援・助言を行っていく。

【主な被災箇所】

山地被害

三鷹市川上郷自然の森体育館



川上村 しらとこ 白床地区

土石流が体育館内部まで流入した。
発生源の溪流に谷止工 4 基及び山腹工を施工する。

林道被害



佐久穂町 おおがみ 大上線

増水及び土石流により、路体が流失した。
擁壁工及び盛土工等により、路体を復旧する。